LONG TERM GOOD RELATION

いちよし証券

証券コード：8624

2017年３月期決算説明会

いちよし証券株式会社
執行役社長
小林　稔
2017年5月29日（月）

目次

ICHIYOSHI SECURITIES

第一部：決算の状況

Ⅰ. 2017年3月期決算報告（連結）

1. 収支の状況 2
2. 純営業収益の内訳 3
3. 受入手数料の内訳 4
4. 販売費・一般管理費の内訳 5

Ⅱ. 業績の推移

1. 預り資産の推移 7
2. 預り資産の推移－他社比較 8
3. コストカバー率(月額平均)の推移 9
4. 主幹事会社数とシンジケート団参入会社数の推移 10
5. 株主還元の推移 11

第二部：新中期経営計画

1. 新中期経営計画の進捗状況 13
2. 成長戦略＝「ブランド・ブティックハウスの構築」のキーポイント 14
3. 「ベース資産」拡大 ＝「投信ベース資産」・「株式ベース資産」 15
4. 「ベース資産」拡大⇒「アクティブ資産」拡大 16
5. 中小型成長株のリサーチ力と運用力 17
6. 投資銀行ビジネス、機関投資家ビジネス、金融法人ビジネスの拡大 18
7. 指数構成銘柄への選定とコーポレート・ガバナンス 19
8. 顧客本位の業務運営について 20

第一部：決算の状況

Ⅰ.2017年3月期決算報告（連結）

１．収支の状況

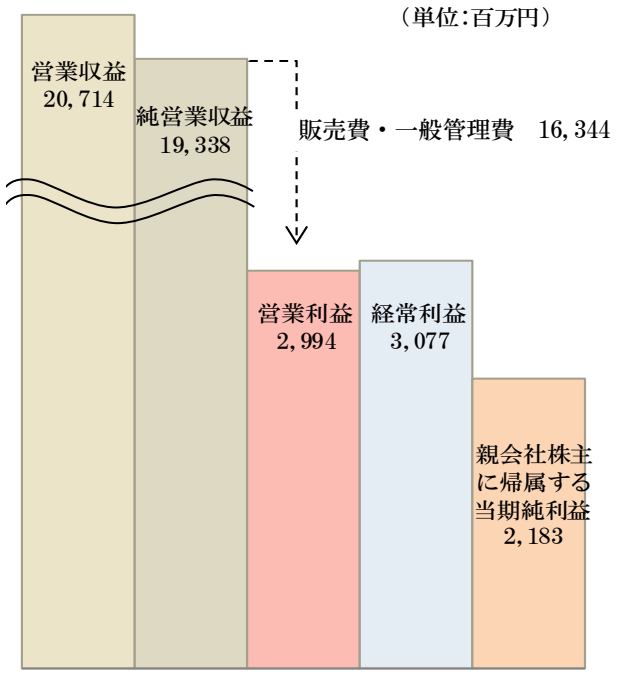
ICHIYOSHI SECURITIES

- ◆ 営業収益は、前期比11億3,200万円（5.2%）減少の207億1,400万円
- ◆ 経常利益は、前期比7億3,500万円（19.3%）減少の30億7,700万円
- ◆ 親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比3億9,600万円（15.4%）減少の21億8,300万円

（単位：百万円）

	2016年3月期	2017年3月期	前期比増減率	前期比増減額
営業収益	21,846	20,714	▲5.2%	▲1,132
純営業収益	20,346	19,338	▲5.0%	▲1,008
販売費・一般管理費	16,651	16,344	▲1.8%	▲306
営業利益	3,695	2,994	▲19.0%	▲701
経常利益	3,813	3,077	▲19.3%	▲735
特別損益	125	▲22	—	▲148
法人税等	1,349	853	▲36.7%	▲495
親会社株主に帰属する当期純利益	2,580	2,183	▲15.4%	▲396

	1株当たり当期純利益	自己資本純利益率（ROE）
2017年3月期	50円89銭	6.6%
2016年3月期	58円88銭	7.7%



２．純営業収益の内訳

ICHIYOSHI SECURITIES

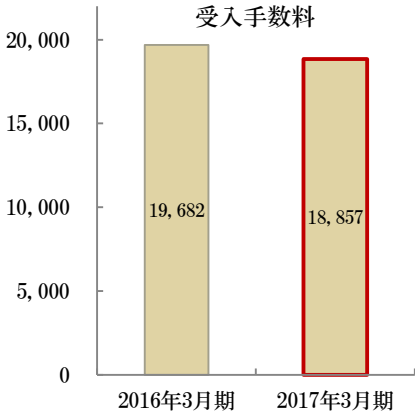
◆受入手数料は、引受け・売出し手数料の減少等により前期比8億2,500万円（4.2%）減少の188億5,700万円

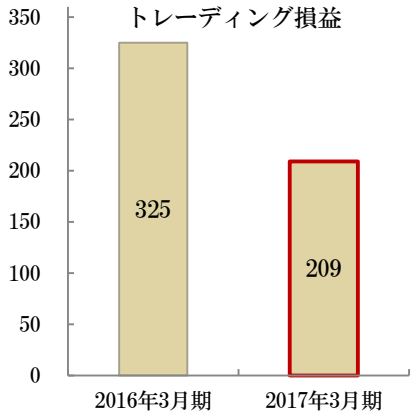
◆トレーディング損益は、債券等のトレーディング損益の減少等により前期比1億1,500万円（35.5%）減少の2億900万円

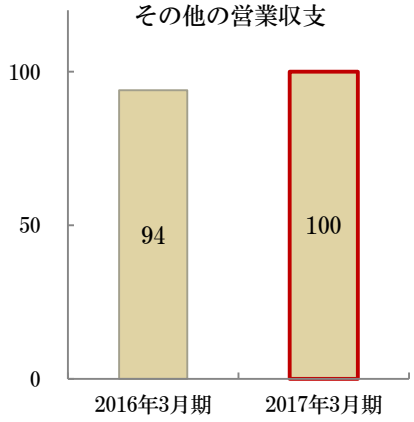
（単位：百万円）

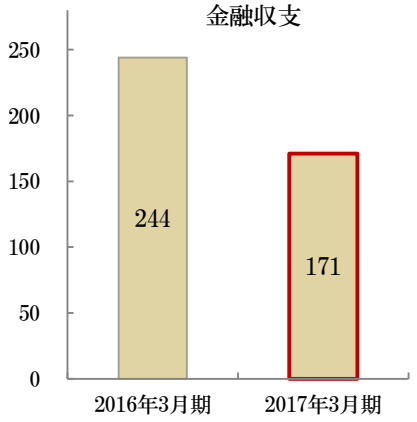
	2016年3月期	2017年3月期	前期比増減率	前期比増減額
受入手数料	19,682	18,857	▲4.2%	▲825
トレーディング損益	325	209	▲35.5%	▲115
その他の営業収支	94	100	5.7%	5
金融収支	244	171	▲29.8%	▲72
合計	20,346	19,338	▲5.0%	▲1,008

（単位：百万円）









3．受入手数料の内訳

ICHIYOSHI SECURITIES

◆投資信託の募集手数料は、募集額の増加により前期比10億5,100万円（23.3%）増加の55億5,600万円、その他の受入手数料（信託報酬等）は、主に円高要因による基準価額の値下がり等の影響により投資信託の残高が減少したこと等から、前期比２億3,500万円（4.3%）減少の51億8,900万円

◆引受け・売出し手数料は、新規公開企業31社（前期は、主幹事3社を含む新規公開企業39社）、既公開企業に係る公募・売出しは主幹事２社を含む9社（前期は、主幹事5社を含む10社）の幹事・引受けシンジケート団加入により、前期比9億2,300万円（71.8%）減少の3億6,100万円

（単位：百万円）

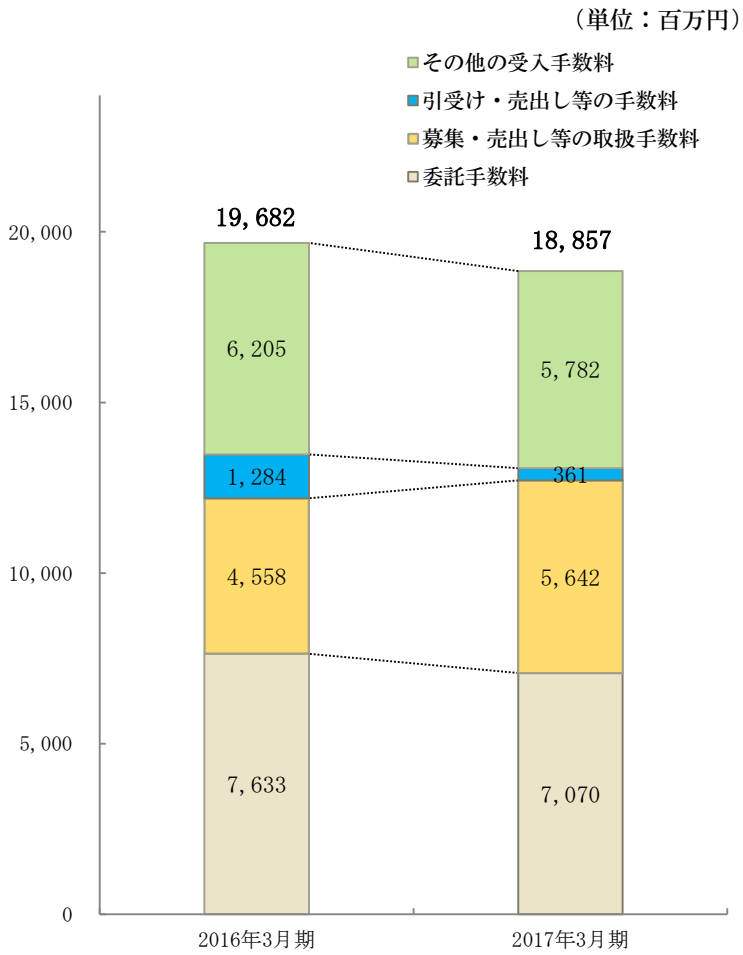
	2016年3月期	2017年3月期	前期比増減率	前期比増減額
受入手数料	19,682	18,857	▲4.2%	▲825
委託手数料の主な内訳				
株券	7,254	6,812	▲6.1%	▲442
募集・売出し手数料の主な内訳				
投資信託	4,505	5,556	23.3%	1,051
引受け・売出し手数料の主な内訳				
新規公開	587	108	▲81.5%	▲478
既公開	695	252	▲63.7%	▲443
計	1,284	361	▲71.8%	▲923
その他の受入手数料の主な内訳				
信託報酬等	5,425	5,189	▲4.3%	▲235
信託報酬等以外	780	593	▲24.0%	▲187
計	6,205	5,782	▲6.8%	▲422

＜参考＞

（単位：億円）

投信募集額	2,253	2,522	11.9%	269
ラップ契約残高	252	555	120.2%	303

（単位：百万円）



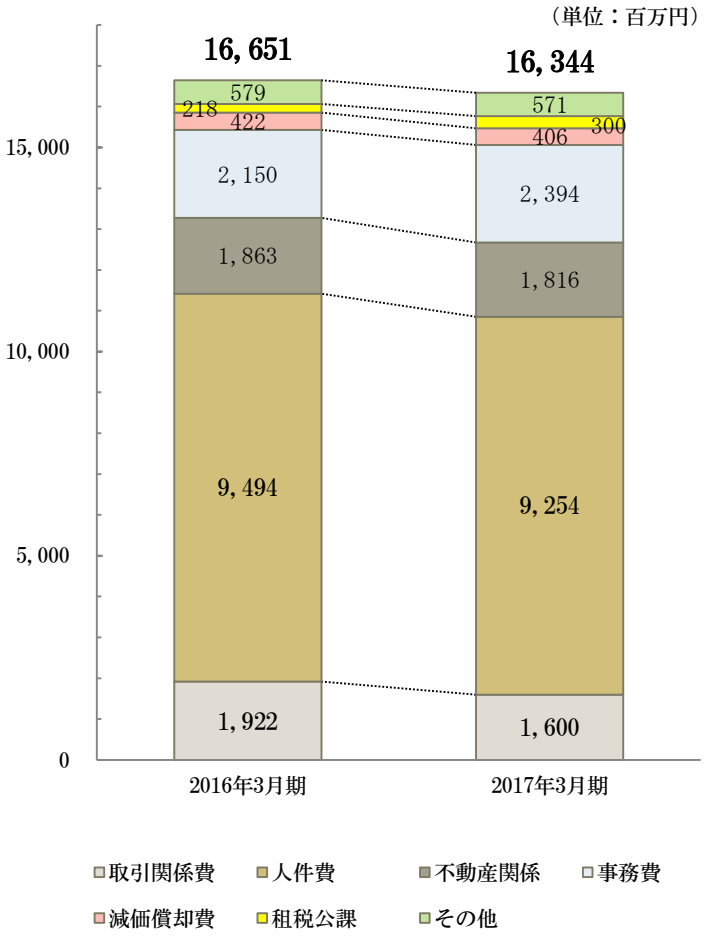
４．販売費・一般管理費の内訳

ICHIYOSHI SECURITIES

◆販売費・一般管理費は、取引関係費等の減少により前期比3億600万円（1.8%）減少の163億4,400万円

（単位：百万円）

	2016年3月期	2017年3月期	前期比増減率	前期比増減額
取引関係費	1,922	1,600	▲16.8%	▲322
人件費	9,494	9,254	▲2.5%	▲239
不動産関係費	1,863	1,816	▲2.5%	▲47
事務費	2,150	2,394	11.4%	244
減価償却費	422	406	▲3.8%	▲16
租税公課	218	300	37.3%	81
その他	579	571	▲1.2%	▲7
合計	16,651	16,344	▲1.8%	▲306



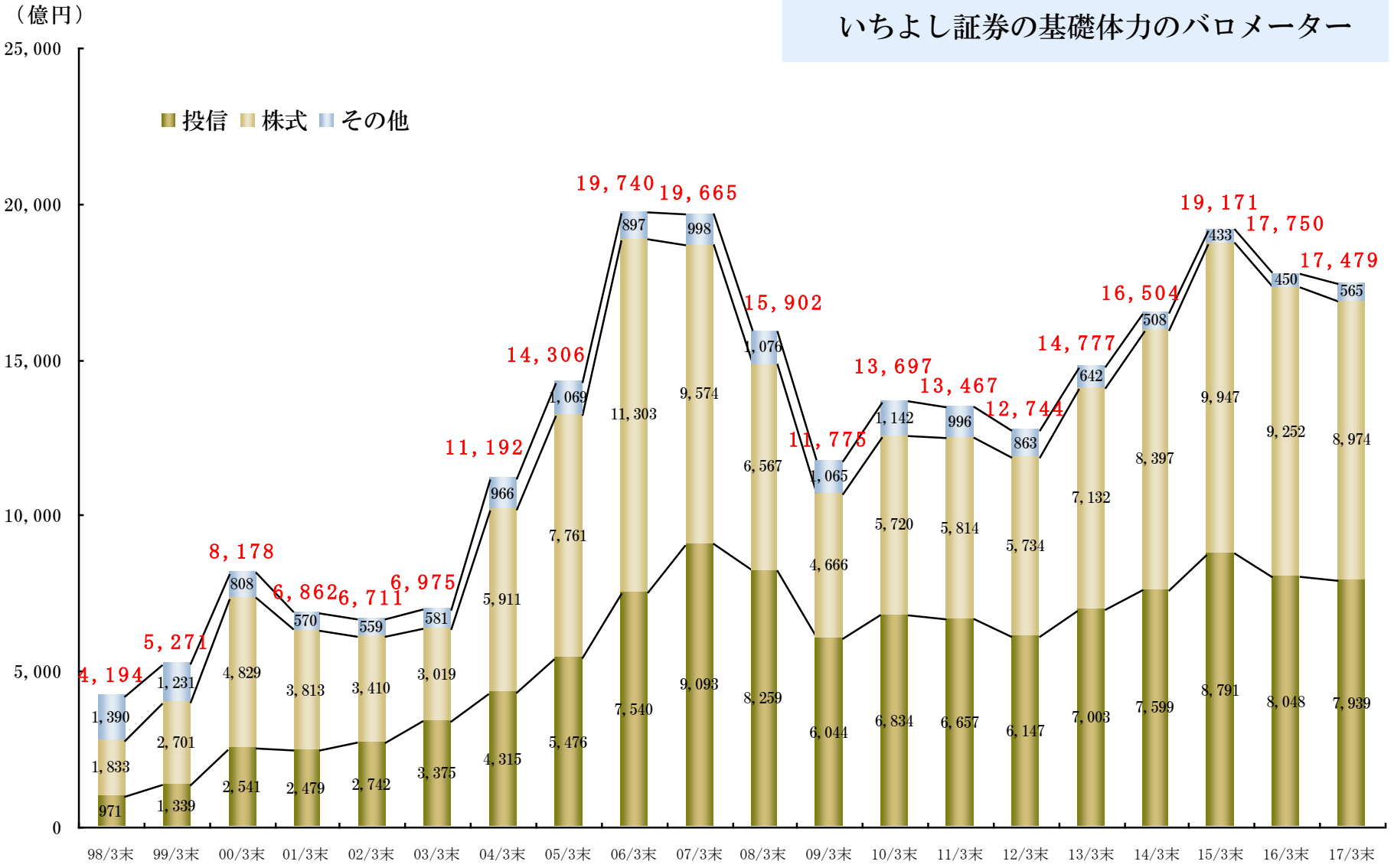
第一部：決算の状況

Ⅱ. 業績の推移

1．預り資産の推移

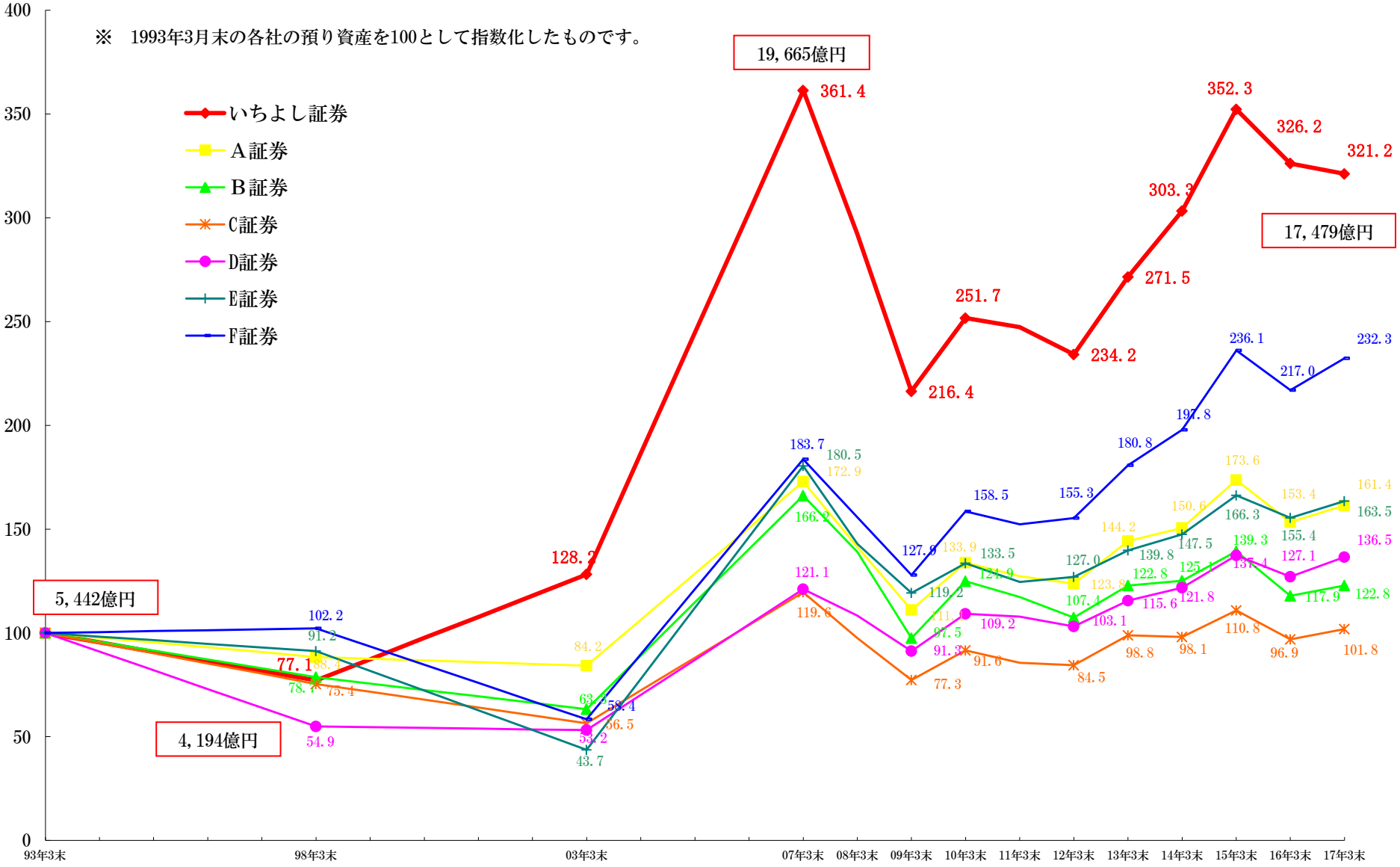
ICHIYOSHI SECURITIES

預り資産
　お客様からの信頼のバロメーター
　いちよし証券の基礎体力のバロメーター



2．預り資産の推移 ― 他社比較

ICHIYOSHI SECURITIES



・1993年時点で上場していた証券会社であり、かつ大規模な合併をしていない証券会社。（専業ネット証券会社を除く。）

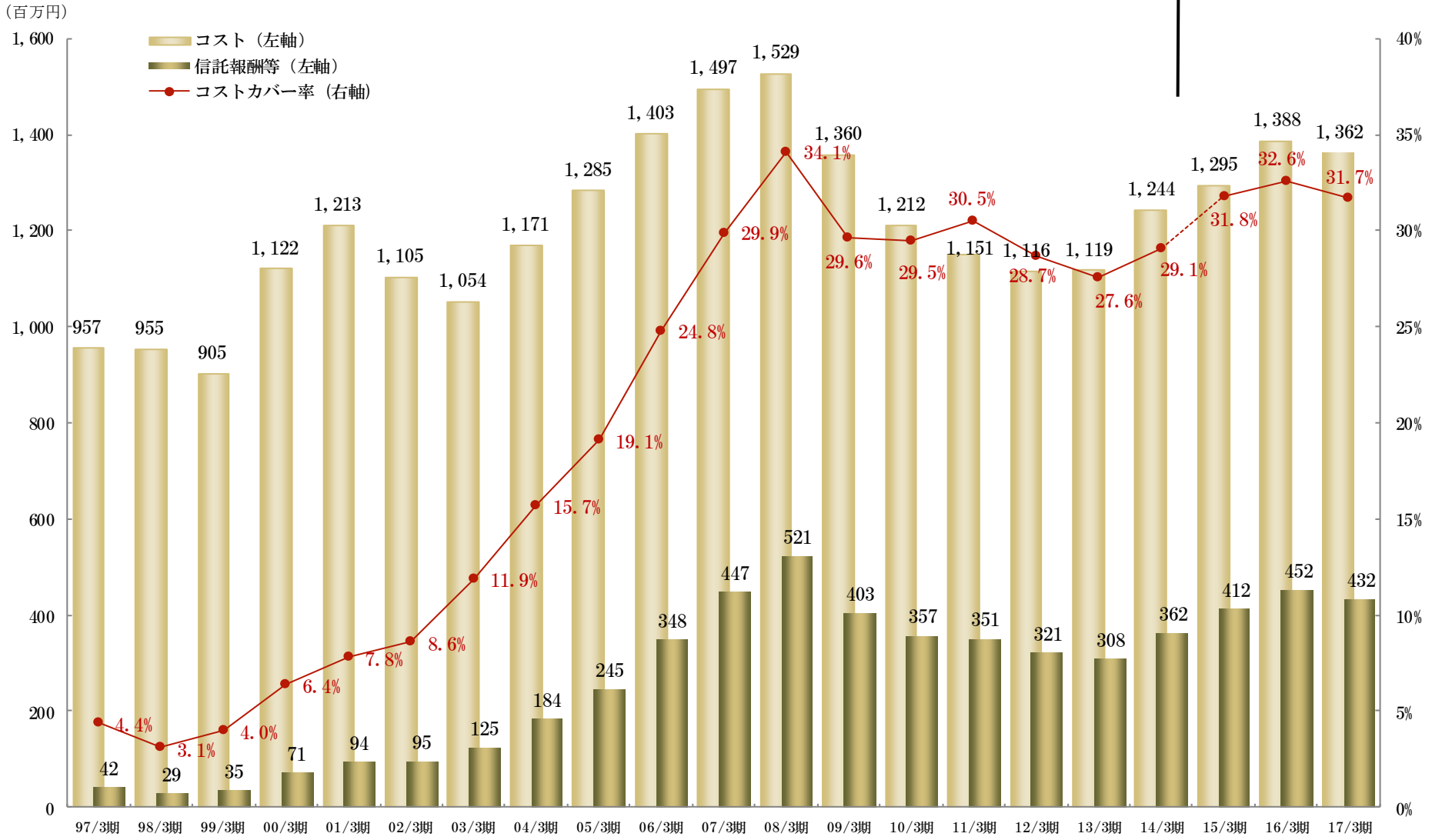
・出所：情報誌等に掲載された各社の預り資産額を抽出し、いちよし証券が算出。

3．コストカバー率（月額平均）の推移

ICHIYOSHI SECURITIES

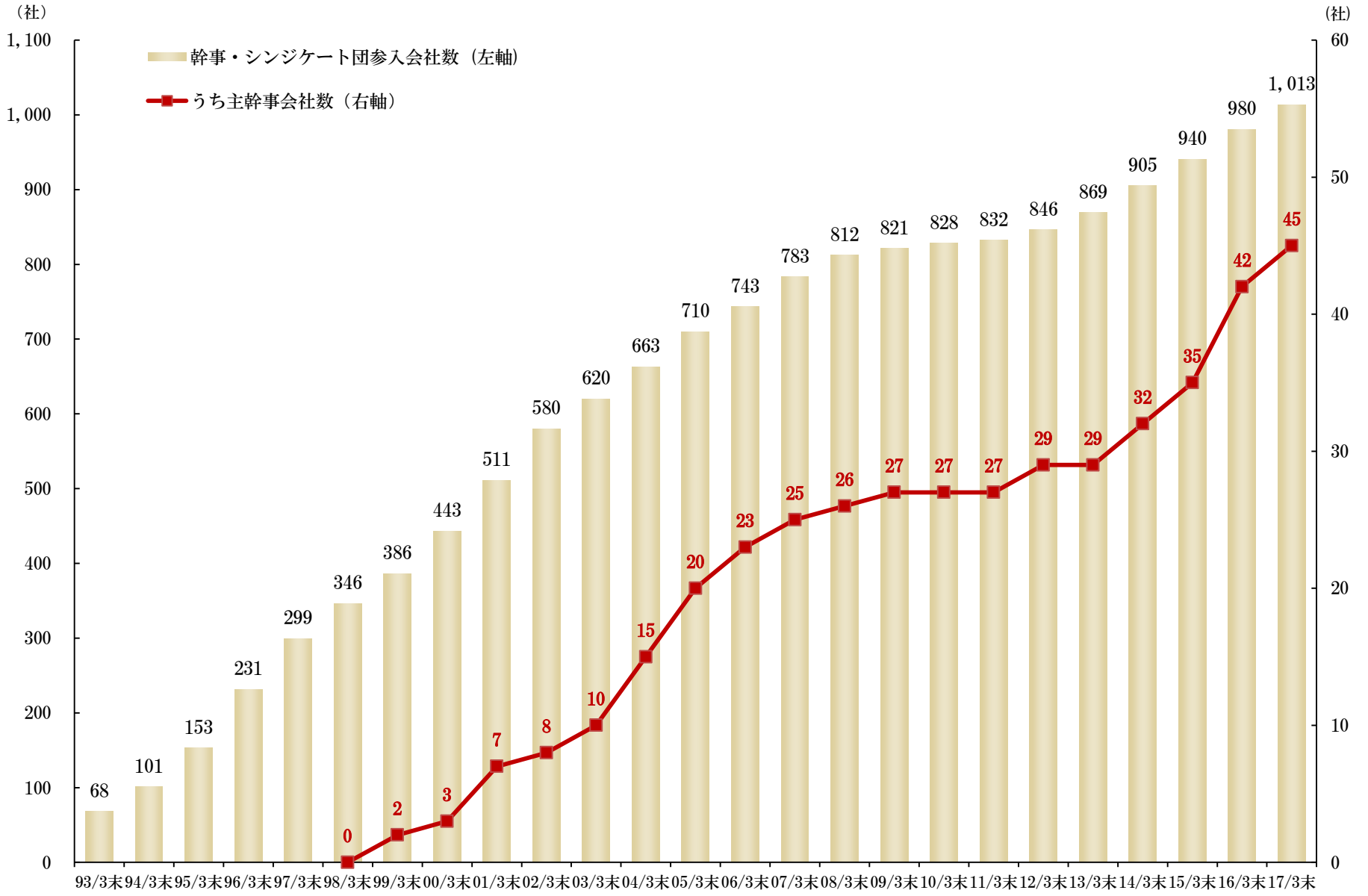
※　コストカバー率　＝　（信託報酬　＋　ラップフィー）／（コスト（販売費・一般管理費））　×　100

単体　連結



４．主幹事会社数とシンジケート団参入会社数の推移

ICHIYOSHI SECURITIES

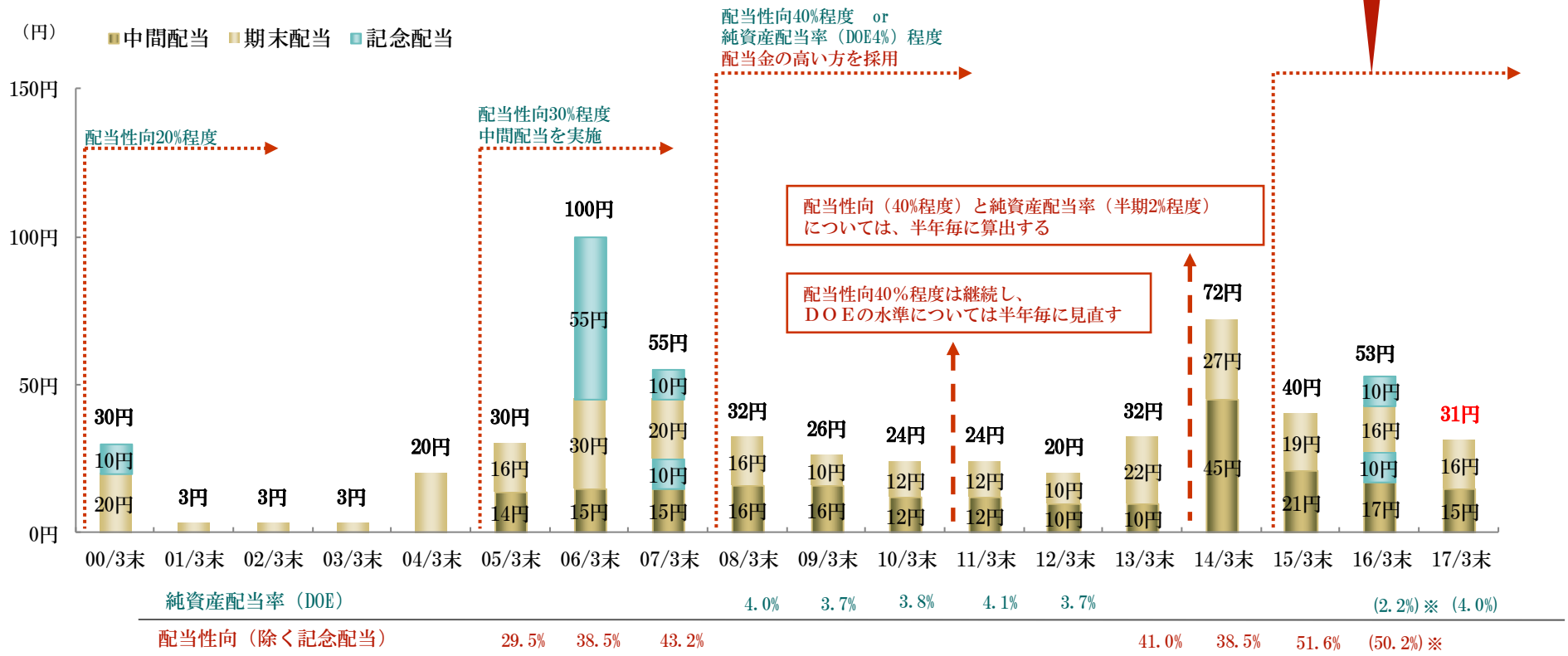


5．株主還元の推移

配当状況

配当額・配当性向等の推移（１株当たり）

連結配当性向50%程度　or
連結純資産配当率(DOE)
(半期2%程度)
半年毎に配当金の高い方を採用



※16/3末については、中間配当につき配当性向、
期末配当につきDOEを採用
各々につき半期ベースにて計算した数値を記載

自己株式の消却

				消 却 率
1998年9月～2004年1月	自社株買い／消却	11,841,000株	@264.55円	20.2%
2008年1月～3月	自社株買い／消却	1,699,200株	@1,032.31円	3.5%
2008年11月～2009年1月	自社株買い／消却	1,957,500株	@673.03円	4.2%
	合計	15,497,700株		合計　27.9%

（参考）
2016年10月末発行済株式数　44,431,386株
（うち自己株式　1,804,868株）

第二部：新中期経営計画

1．新中期経営計画の進捗状況

2016.9

預り資産　16,532
- 株式　8,575
- 投信　7,102
- ラップ　402
- 債券（その他）　451

ROE　6.6%
（2017年3月期第2Q累計年率換算）

主幹事44社

2017.3

預り資産　17,479
- 株式　8,974
- 投信　7,384
- ラップ　555
- 債券（その他）　565

ROE　6.6%

主幹事45社

2020.3

預り資産　35,000
- 株式　19,200
- 投信　13,200
- ラップ　2,000
- 債券（その他）　600

ROE　15%以上

主幹事70社

（単位：億円）

２．成長戦略＝「ブランド・ブティックハウスの構築」のキーポイント

１．個人富裕層の金融資産アドバイス・ビジネスの拡大

① 「ベース資産」拡大 ＝「投信ベース資産」・「株式ベース資産」

「ベース資産」拡大 ⇒ 「アクティブ資産」拡大

② お客様ニーズに沿った**コンサルティング営業**の定着 ＝ 「ドリコレ」の拡大

２．中小型成長株特化の進展

① 運用力強化 ― いちよし経済研究所の「リサーチ力」

＋

いちよしアセットマネジメントの「運用力」

実質金融資産マイナスのトレンドへ

- 個人富裕層 ⇒ **預貯金の減価**
- 地域金融機関 ⇒ **国債中心の運用からエクイティを含めた運用の多様化へシフト**

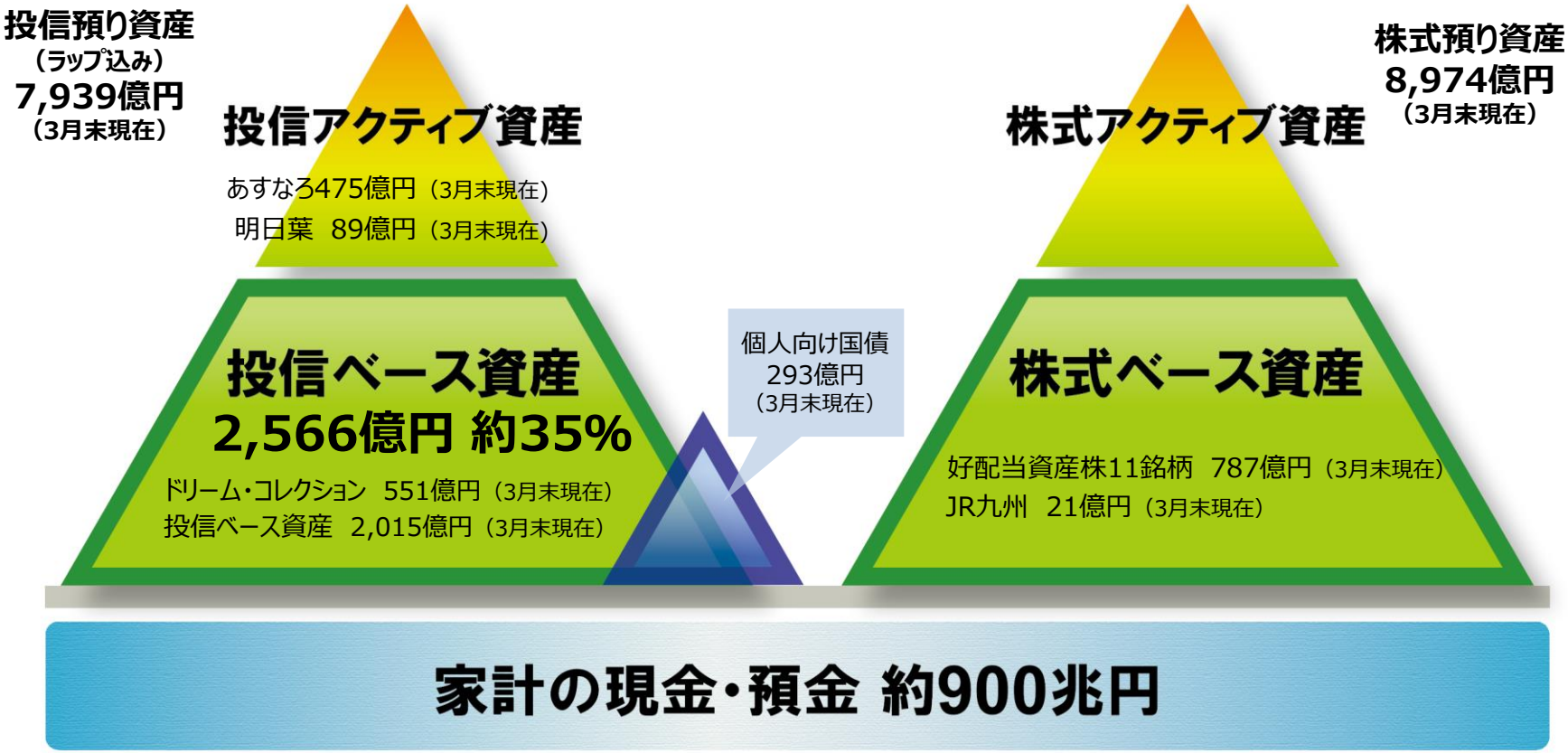
② 中堅企業における**投資銀行ビジネス**の拡大

ⅰ）IPO　ⅱ）PO　ⅲ）資本政策　等

③ 中小型成長株における**機関投資家ビジネス**の拡大

3．「ベース資産」拡大 ＝「投信ベース資産」・「株式ベース資産」

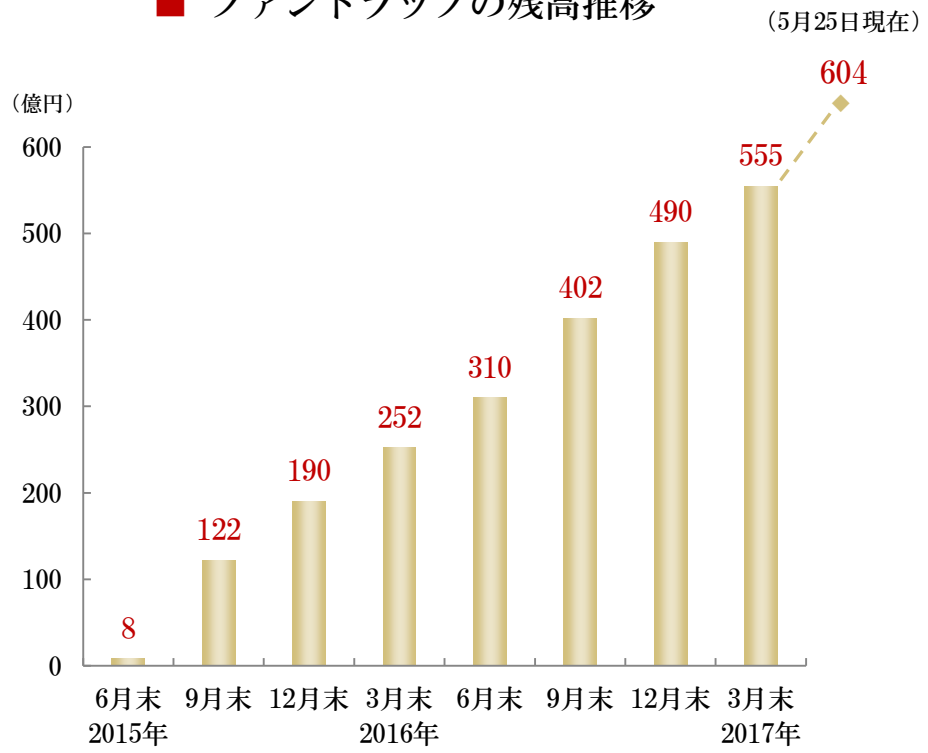
守る資産（ベース資産）
増やす資産（アクティブ資産）
を組み合わせてお客様のニーズに合った
ポートフォリオを構築する



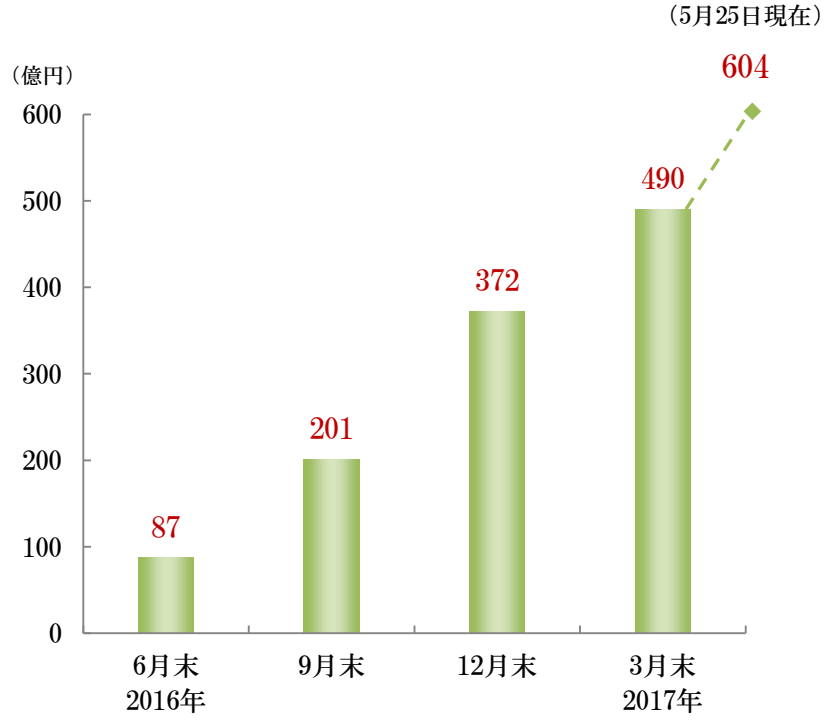
4．「ベース資産」拡大 ⇒「アクティブ資産」拡大

「ベース資産」の拡大を「アクティブ資産」の拡大につなげる

■ ファンドラップの残高推移



■ 「あすなろ」の純資産残高推移



お客様ニーズに沿った**コンサルティング営業**の定着

国内中小型株ファンドの**純資産残高日本一**に成長

5．中小型成長株のリサーチ力と運用力

いちよし経済研究所の「リサーチ力」

■ 新興市場部門アクセス比率ランキング

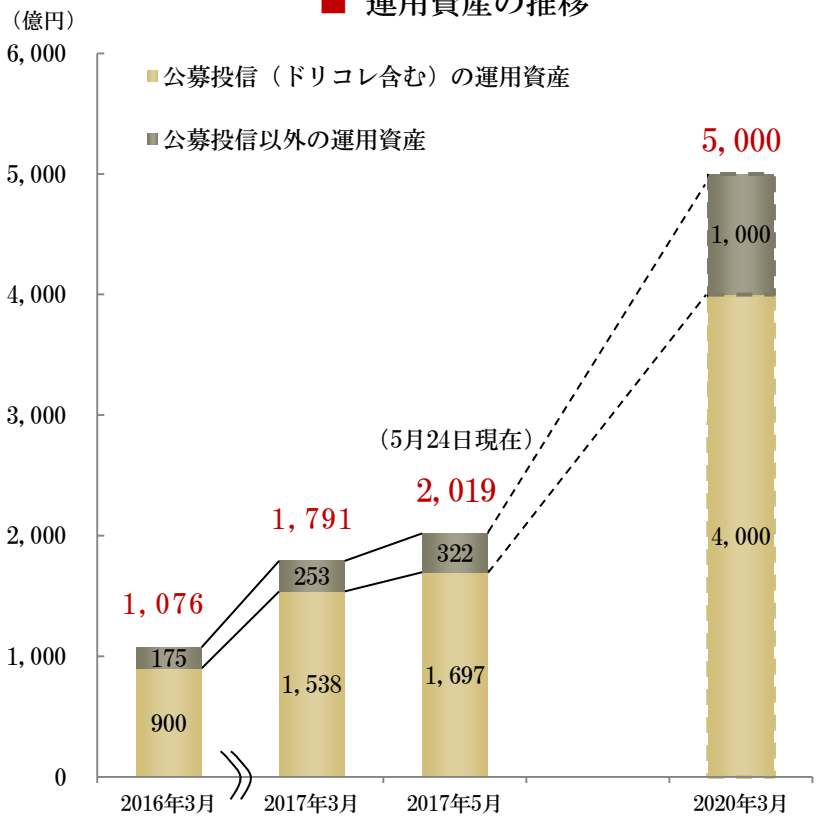
順位	証券会社名	ｱｸｾｽ比率
1	いちよし経済研究所	30.73%
2	みずほ証券	9.22%
3	三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券	7.81%
4	野村證券	7.81%
5	東海東京調査センター	6.95%
6	ＳＭＢＣ日興証券	4.61%
7	モルガン・スタンレーＭＵＦＧ証券	4.08%
8	大和証券グループ	3.98%
9	ゴールドマン・サックス証券	3.58%
10	岩井コスモ証券	3.17%

出所：J-MONEY2017Spring

2016年ベストリサーチハウス・ランキング
新興市場部門で13年連続トップ

いちよしアセットマネジメントの「運用力」

■ 運用資産の推移



運用資産が大幅に増加し、直近は2,000億円を突破

中堅企業における投資銀行ビジネスの拡大

・いちよしのグループ力を活かし、IPO、POなどの引受拡大に繋げる

2016年３月期　IPO　39社（うち主幹事３社）、PO　10社（うち主幹事５社）

2017年３月期　IPO　31社（うち主幹事０社）、PO　 9社（うち主幹事２社）

中小型成長株における機関投資家ビジネスの拡大

・いちよし経済研究所を中心としたリサーチ情報の提供による取引量の拡大

一日売買代金　2012年度（ｱﾍﾞﾉﾐｸｽ前）33億円 ⇒ 2016年度　61億円

・アンバンダリングなどの手数料ビジネスの多様化

金融法人ビジネスの拡大

・いちよしグループの総合力を活かした地域金融機関への運用の提言の推進

JPX日経中小型株指数の構成銘柄へ

・3月13日より算出が開始となった「ＪＰＸ日経中小型株指数」の構成銘柄に選定

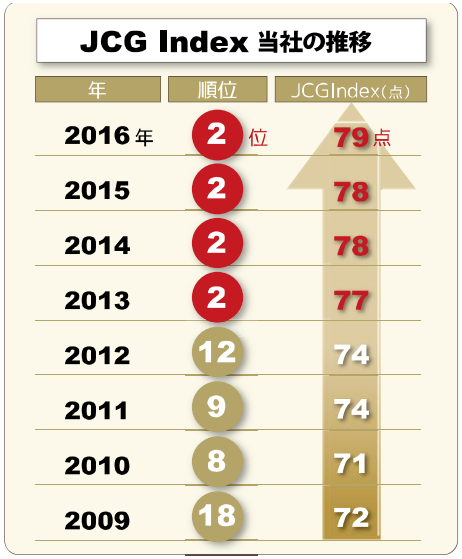
JCGインデックスにおいて金融機関の第１位

・日本コーポレート・ガバナンス研究所が公表している「ＪＣＧインデックス」において総合2位、金融機関では1位に選定

■ 日本コーポレート・ガバナンス研究所「ＪＣＧインデックス」

順位	前回順位	JCG Index	企業名
1	1	89	ソニー株式会社
2	**2**	**79**	**いちよし証券株式会社**
2	2	79	株式会社日立製作所
2	2	79	オムロン株式会社
5	10	78	エーザイ株式会社
5	2	78	スミダコーポレーション株式会社
5	-	78	※(1社)
8	7	74	コニカミノルタ株式会社
9	-	72	いちご株式会社
10	-	71	株式会社パルコ
10	12	71	株式会社りそなホールディングス
10	-	71	※(1社)

※（　　）内は公表を希望しない会社数



出所：日本コーポレート・ガバナンス研究所
ランキングは2016年12月公表

8．顧客本位の業務運営について

クレド

経営理念

お客様に信頼され、選ばれる企業であり続ける

経営目標

金融・証券界のブランド・ブティックハウス

行動指針

感謝　誠実　勇気　迅速　継続

Long Term Good Relation

社員のために

社員の個性を尊重し人材の育成に努める

いちよし精神
情熱をもって、真摯に努力し続けます。

働きがい
チームワークを重視し、社員の能力・創造性を活かした自由闊達な企業風土を構築します。

お客様のために

一人、一人の『いちばん』でありたい

お客様第一
常に、お客様の立場に立ち、まごころを込めて、アドバイスを行います。

良質なサービス
社会や市場の変化に対応し、質の高い商品やサービスを提供します。

株主のために

持続的な業績向上を図り企業価値の増大に努める

株主還元
事業の収益性と財務の健全性を高め、株主への利益還元を図ります。

情報の開示
経営の透明性を確保するために、情報を適切に開示し、IR活動に努めます。

社会のために

金融・証券市場の担い手として社会の発展に貢献する

社会的責任
法令・諸規則を遵守し、高い倫理観をもって行動します。

社会貢献
企業活動を通じて地域社会と証券市場の発展に貢献します。

いちよし基準

■個人のお客様向け商品についての原理原則



お問い合わせ先

ICHIYOSHI SECURITIES

いちよし証券株式会社　広報室

TEL：03-3555-6343　FAX：03-3555-2165
http://www.ichiyoshi.co.jp

この資料に記載された計画や見通し等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証・約束するものではなく、また今後予告なしに変更することもあります。

この資料は2017年3月31日現在のデータに基づき作成しております。

商号等：いちよし証券株式会社 金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第24号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

2017年5月作成

当社提供番組のご案内

あなたのハートに BS朝日 5ch

日本には四季がある、歌がある。


「秩父夜祭」(埼玉県 秩父)撮影／新垣直哉


「十日えびす」(大阪府 今宮)撮影／安田浩一


「すすき」(大分県 九重)撮影／平林聡一郎


「向日葵」(山梨県 北杜市)撮影／井手口大騎ダグラス


「椰子の実」(愛知県 伊良湖岬)撮影／安田浩一


「お練りまつり」(長野県 飯田)撮影／山本啓太

歌い継がれてきた「和歌」や「俳句」、
「唱歌」や「童謡」を口ずさむと去来する、どこか懐かしい思い。
それぞれの歌に息づく日本人の心の風景を、
一篇の詩のような美しい映像でお届けします。



毎週日曜よる8時54分～ 放送中

提供 いちよし証券　語り／長谷川 勝彦　企画協力／CFA　制作／BS朝日 テレコムスタッフ